

～平成30年度 高次脳機能障害 支援者のためのステップアップ研修～

高次脳機能障害についての基礎を学ぶ「高次脳機能障害 入門講座」を受講された支援者の方を対象に、さらに一歩踏み込んだ内容の研修として、モデルケースのグループ検討や演習及び支援者間の情報交換を取り入れた研修を実施します。是非、ご参加ください！



<ケース検討編>

日 時	内 容
7月27日(金) 午後1:30～4:00	第1回 『障害特性にあわせた支援方法の検討』 高次脳機能障害のある方を支援する際、どのようなポイントを押さえて障害特性を把握し、支援方法を検討していけばよいか、モデルケースを通して理解を深めます。その後、支援者間での情報交換や交流の時間をもちます。
8月24日(金) 午後1:30～4:00	第2回 『環境調整や代償手段の活用』 高次脳機能障害の障害特性に応じた支援を検討する際に、どのような環境調整や代償手段の活用をしていけばよいか、モデルケースを通して支援方法を学びます。
9月28日(金) 午後1:30～4:00	第3回 『連携のあり方と支援者の役割』 高次脳機能障害の障害特性に応じた支援を検討する際に、支援者間での連携のあり方について、就労支援や在宅支援のモデルケースを通して支援方法を学びます。

<手順書演習編>

10月26日(金) 午後1:30～4:00	第4回 『作業手順書の作成演習』 高次脳機能障害のある方の目的とする行動の定着を目指すためには、障害特性に配慮した手順書を用い、同じやり方で繰り返し行うことが効果的です。モデルケースの作業手順書を実際に作成し、作成の基本を学びます。
11月30日(金) 午後1:30～4:00	第5回 『移動手順書の作成演習』 高次脳機能障害により、屋内移動や外出時の道順理解及び公共交通機関の利用が難しい場合は、移動手順書を用い、複数の支援者が統一した関わり方で指示を行うことが効果的です。モデルケースの移動手順書を実際に作成し、修正のポイントを学びます。

会 場：京都市地域リハビリテーション推進センター1階 研修室（京都市中京区壬生仙念町30番地）

講 師：京都市高次脳機能障害者支援センター 支援コーディネーター

受講対象者：高次脳機能障害のある方の支援に関わる関係機関のスタッフで、当センター開催の「高次脳機能障害入門講座」を受講済みの方又は、高次脳機能障害の基礎知識がある方

定 員：先着30名

参 加 費：無料

申 込 方 法：裏面「参加申込書」に必要事項を記載し、FAXにてお申込みください。

（電話によるお申込みも受け付けます。）

申 込 締 切：各開催日の2日前（ただし、定員に達し次第、締め切ります。）

【申込先・問合せ先】

京都市高次脳機能障害者支援センター（京都市中京区壬生仙念町30番地）

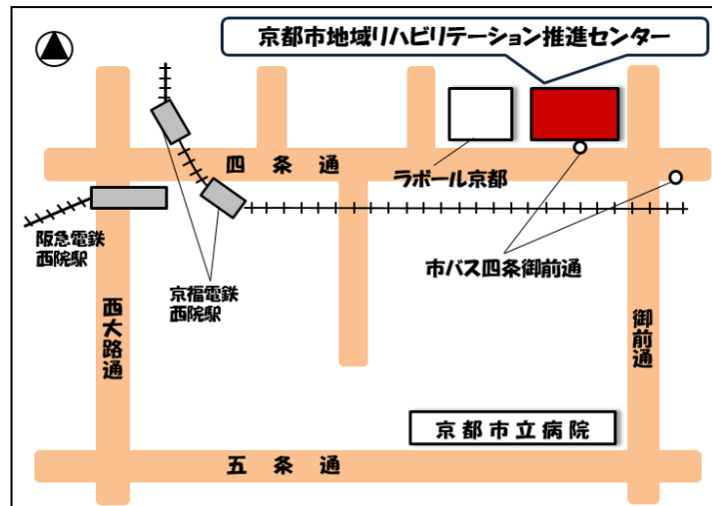
※京都市高次脳機能障害者支援センターは、

京都市地域リハビリテーション推進センター相談課内にあります。

TEL：(075) 823-1658 FAX：(075) 842-1541

【受付時間】月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）

8：30～12：00及び13：00～16：00



「平成30年度 高次脳機能障害 支援者のためのステップアップ研修」参加申込書
FAX 番号 075-842-1541

申込者氏名 及び職種	ふりがな 氏名	職種 ()
所属先事業所名		
連絡先 TEL		
事業所所在地		
参加希望日 (□にチェック)	<ケース検討編> <input type="checkbox"/> 第1回 H30年7月27日(金) <input type="checkbox"/> 第2回 H30年8月24日(金) <input type="checkbox"/> 第3回 H30年9月28日(金)	<手順書演習編> <input type="checkbox"/> 第4回 H30年10月26日(金) <input type="checkbox"/> 第5回 H30年11月30日(金)
(参考) 入門講座の 参加に関して	当センターの入門講座に参加されたことがありますか。 (ある ・ ない ○印をお願いします。) ※当研修では、入門講座のような基礎的な内容は含みませんので、入門講座を受講された支援者の方又は高次脳機能障害の基礎知識のある支援者の方を対象としています。	

※ なるべく全回とおしてお申し込みください。